

APPLICATION SHEET

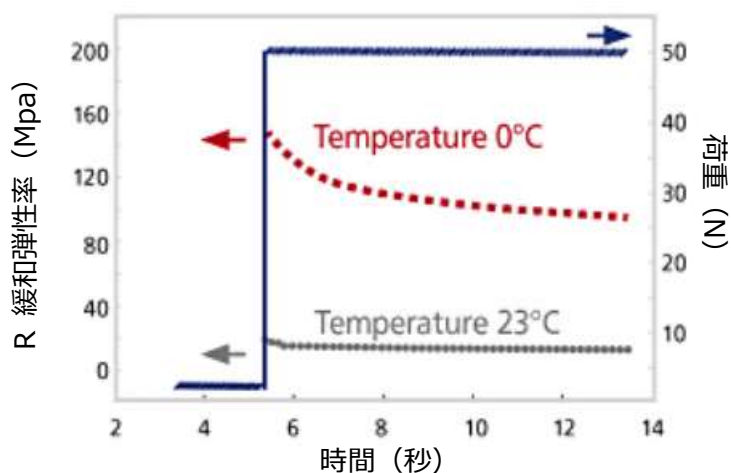
エラストマーのクリープ試験 — EPLEXOR®



ゴムのクリープ特性

下記グラフはゴムサンプルに圧縮方向の負荷を与えるクリープ試験のデータです。0°Cと23°Cの異なる温度で試験を行いました。クリープ試験の特長として測定開始時に急激に荷

重を与え、その荷重を試験終了まで維持します。EPLEXORの余裕ある荷重性能で柔らかい状態だけではなく、硬い状態の温度でもクリープ・応力緩和試験が行えます。



クリープ・回復試験

下のグラフはゴムサンプルに圧縮方向の負荷を与えたクリープ試験とそこから荷重を抜く、クリープ回復試験を交互に行った試験データです。荷重を瞬時に与えたり抜いたりする矩形波の波形が特長的で、無負荷の状態から設定された荷重 (ひずみ) を与えるのは0.2秒未満で行われます。新規

開発の制御システムによりオーバーシュートすることなく設定された荷重 (ひずみ) を瞬時に与えます。クリープ回復試験では製品の静的ストレスによる長期に渡る劣化の過程を予測することができます。

